

桑野塾

桑野塾 検索

<http://deracine.foo.jp/kuwanojuku/>

大学などの研究者に限らず、興味を持って研究していることを自由に発表しあう「広場」です。
どなたでもご参加いただけます。
それぞれの興味が少しずつ重なり合うことで、新たな知見を見いだそうという場です。

第30回

2015年
4月18日(土)
15:00 ~ 18:00

早稲田大学 早稲田キャンパス16号館612号室

★いつもの教室のひとつ下の6階です!

★どなたでもご参加いただけます。会場に直接お越しください。参加無料

☆終了後、近くの居酒屋で懇親会を開催します。(飲食費は別途)

※予約の都合上、懇親会参加をご希望の方はなるべく事前にご連絡いただくと助かります。

※報告者・タイトルは変更の可能性もあります。ご了承ください。



サーカスの新たな視座を拓く!

文化空間のなかのサーカス

報告者: 桑野 隆



オリガ・ブレニナ=ペトロヴァ著
『文化空間のなかのサーカス』表紙

オリガ・ブレニナ=ペトロヴァ『文化空間のなかのサーカス』の謳い文句に、「文化空間においてサーカス芸術が果たしている役割をこれほど深く解明した研究は、いまだ類例がない」と書かれている。実際、文化全体とサーカスとの関係をこれほど多面的かつ具体的に扱った本もめずらしい。今回はこの刺激的なサーカス本を紹介したい。

サーカスならではの「動的バランス」や「非定住」、「回転」、「手品」、「生命中心主義」、その他を、文化のありようと関係づけようとする試みは、すこぶる大胆とも言えるが、説得力は十分にある。

それと同時に、いやむしろそれよりも面白いのは、本書でとりあげられている個々の事例とその解釈。今回の報告では、1970年代の私自身と「サーカス学」やロシア・アヴァンギャルドとの出会いなどにも触れながら、本書の内容を、動画や画像、音楽を補いつつ、紹介していくことにしたい。

なお、著者は、本書全体の言わんとしていることとほぼ重なり合う映画として、スロヴェニアの映画監督ヤネズ・ブルゲルの2010年の作品『SILENT SONATA』(原題は『幻想的サーカス』)をあげている。映画を観て、私もそのとおりだと思った。

そのような次第で、この映画も見たいと思っています。

●桑野 隆(くわの たかし)

早稲田大学教育・総合科学学術院(教育学部複合文化学科)教授。専門は、ロシア文化、表象文化論。



映画『SILENT SONATA』のワンシーンとDVDパッケージ